

## 「江戸川区新庁舎基本設計方針（案）」の意見募集結果について

「江戸川区新庁舎基本設計方針（案）」に関する意見募集手続きは、令和5年5月1日から5月14日までの期間で行いました。その際、53名より計138件のご意見をいただきました。お寄せいただいたご意見及び区の考え方は、以下の通りです。

### 1 意見募集手続きの概要

#### (1) 意見募集期間

令和5年5月1日から5月14日までの間

#### (2) 周知方法

ア 区公式ホームページに掲載

イ 令和5年5月1日号の「広報えどがわ」に掲載

※新庁舎・施設整備部新庁舎整備課窓口に掲載用の印刷物を設置

#### (3) 意見の提出方法

ア 区公式ホームページ

イ 持込み又は郵送

#### (4) 提出先

新庁舎・施設整備部新庁舎整備課新庁舎整備係

### 2 意見募集の結果

	いただいたご意見	区の考え方
1	素晴らしい基本設計方針だと思います。 (他に同趣旨2件)	区民の皆様が利用しやすく、頼れる新庁舎の建設に向け、引き続き計画を進めていきます。
2	船堀に住んでいるため、新庁舎が移転してくることは凄くありがたいです。	
3	今後の高層ビル建設、行政施設等の先駆的な象徴、手本となれるようなものであると、江戸川区に住まう者として誇らしい気分になると思います。	

4	<p>災害対策機能としての電源供給について、非常用発電機と停電対応 CGS（コージェネレーション）を組み合わせ、CGS を常用運転の方が社会的意義が高いと考えます。常用の停電対応 CGS を導入することにより、系統電力の負荷低減に貢献し、系統電力逼迫時に発電量を増やすことにより、デマンドリスポンスを行い、社会貢献することが公共建築としては望まれると考えます。また、採用に合わせて、補助金の取得についても検討していただきたいです。なお、受電方式は特別高圧でしょうか。</p>	<p>廃熱利用が可能な機器などの活用、デマンドリスポンス及び補助金の取得については、エネルギーの有効活用及び省エネ効果の観点から検討していきます。</p> <p>また、受電方式については、今後の電力使用量の算出に合わせて、CGS や再エネ発電の容量等を検討のうえ、選定していきます。</p>
5	<p>受変電設備の定期点検（停電作業時）には法的に義務付けられている「非常用発電機」があっても給電できないと思います。他に「保安用発電機（100V 供給用途としては、防災対策本部を中心としたコンセント回路）」設置等が検討・計画されているのでしょうか。</p>	<p>法的設置義務のある「非常用発電機」に保安用・災害時対応で必要となる容量の電源を追加し、保安用を兼ねた非常用発電機として運用する計画を検討しています。</p>
6	<p>非常用発電機について、中圧ガスが途絶えた場合でも、3 週間から 1 か月は想定するべきではないでしょうか。</p>	<p>本編 P8 の記載のとおり、災害時における庁舎のバックアップ機能の方針をお示ししています。災害時の設備の運用方法（負荷供給の調整）等、詳細については今後、検討していきます。</p>
7	<p>他から水・電気・通信がなくても自立できるように。</p>	<p>新庁舎は、災害時には自立運用できる多様なバックアップ機能を計画しています。</p>
8	<p>水害時の救助方法で、ヘリコプターでは、3 日間（備蓄）以内に避難完了することは困難です。したがって、ボートによる円滑な救助体制が必要ではないでしょうか。</p>	<p>災害対策へのご意見として承ります。</p>
9	<p>水害による避難対策として防災ボートとあるが、人数が限られるため、民間所有の屋形船などのような中型にも対応できるデッキ対策をした方がよいと思います。</p>	<p>災害時の船着き場は、運用における安全性を確保するため、建物から離れたデッキに計画しています。</p>
10	<p>水害時の船着き場において船堀街道側では、歩行者デッキのほか、1 階から 2 階へと続く階段状の多目的ホールや駐車場も船着き場として活用できるのではないのでしょうか。</p>	<p>また、災害時に活用するボートについても詳細は今後、検討していきます。</p>

11	地震に震度6強で軽度の被害となっていますが、100年計画であるならば震度7で軽度の被害に嵩上げしなくてはならないと考えます。	新庁舎の耐震性能は耐震性能グレード最上位の特級を目標としています。 なお、本編P11は上記の目標における震度6強程度の地震被害の想定を例示しています。
12	地震に連動して起こるとされている噴火対策も挙げる必要があるかと思えます。	ご意見として承ります。詳細な対応については、必要性も含め今後、検証していきます。
13	防災用避難場所にもなると思うので年数回の防災訓練もあった方がよいと思えます。	ご意見として承ります。
14	最大浸水深さ GL+5.0mの設定根拠を開示してください。	江戸川区水害ハザードマップに基づき設定しています。
15	「防災井戸」の設置意図を教えてください。	災害時の水確保の手段の1つとして計画しています。基本設計でより詳細に検討していきます。
16	屋上ヘリポートについて、飛行訓練を含めかなりの騒音が懸念されます。平時の交通移動手段として使われることなきよう今後、運用面の整備をお願いします。	屋上ヘリポートは、災害対策機能として物資輸送や要救助者の避難等に対応するため計画しています。
17	低層部の会議室や待合室が災害対応スペースとして活用できるのでしょうか。	新庁舎は小学校などの避難所が開設されるまでの緊急避難所となることが想定され、協働・交流ゾーンの多目的スペースや待合、執務室内の会議室については災害対応要員スペースとして活用することを想定しています。
18	新庁舎にスーパー、スポーツ施設、フィットネス・ジム施設、ドッグラン施設、洋品店、雑貨屋、子供用品店、本屋、文具屋等を併設させてほしいです。 (他に同趣旨7件)  カフェ、コンビニ等を併設してほしいです。 (他に同趣旨3件)  レストラン(食堂)の設置を希望します。 (他に同趣旨2件)	いただいたご意見の施設等はまちの機能と考えております。現在船堀にある商業施設、一体で整備される再開発ビル及び将来の船堀駅周辺のまちづくりが連携して相互補完することを目指し、検討されるものとなります。  一方で、新庁舎における協働・交流ゾーンにおいて必要となる範囲で、カフェ、コンビニなどの購買・飲食機能の設置を検討していきます。

19	最上階は、見晴らしも良いと思いますのでレストランがよいと思います。	新庁舎は行政機能を集約した拠点としており、近接するタワーホール船堀に展望室がありますので、同様の機能は新庁舎には設置しない予定です。なお、レストランについては、No.18と同様です。
20	展望室を設けてほしいです。	
21	ラウンジ、休憩所、PR コーナー、パティオ（中庭）を設けてほしいです。	協働・交流ゾーン等において、左記の機能を設置する計画です。
22	銀行 ATM、公衆電話、非常時用充電器を設けてほしいです。	今後、詳細については検討していきます。
23	バスターミナル、タクシーターミナルなどを設置してほしいです。	新庁舎は船堀駅から徒歩3分程に位置し、区内各所からアクセスしやすい場所に位置しますので、左記の機能は現在、設置予定はありません。
24	庁舎内郵便局、江戸川医師会、税務署、生活保護窓口、パスポート申請・受取窓口などを設置してほしいです。	新庁舎に配置する予定の部署や機能は基本設計方針にお示しした通りであり、その他関係機関・団体等については、本方針において都税事務所の配置を予定しています。
25	マイナンバーカードコーナーを設置してほしいです。	マイナンバー交付窓口を配置する予定です。
26	新庁舎に保育園を作してほしいです。	新庁舎は行政機能（区役所の拠点機能）を集約した拠点としており、保育園の設置は予定しておりません。
27	新庁舎に図書館を設置してほしいです。 （他に同趣旨5件）	協働・交流ゾーンにおいて憩いの場としての機能を計画しますが、新庁舎は行政機能（区役所の拠点機能）を集約した拠点としており、図書館用途の設置予定はありません。 なお、船堀地区については、昨年5月、船堀小学校の学校図書館に、「区立図書館サテライト」が開設されています。

28	新庁舎が新たなシンボルとなるような外観を模索してほしいです。	本編 P22 に記載のとおり外観デザインについてはタワーホール船堀と再開発ビルと調和する計画としていますが、今後、再開発ビルと連携して検討していきます。
29	上層部も含めて、自然と一体となれるような、大木の幹のようなイメージで、木や緑をあしらった意匠にしてはどうでしょうか。	
30	高層棟のデザインについて、先端技術を活用しながら無骨でも、良いデザインにチャレンジしてほしいです（江戸川区の金魚や風鈴など）。	
31	目立つ建物でなくてよいと思いますが、江戸川区役所だと分かるようなアイデンティティのある建物であってほしいです。	
32	子どもたちが過ごしやすい場所にしてほしいです。	本編 P18, 19 に記載のとおり、区民のつながりを広げ、交流を育む多様な場となる協働・交流ゾーンを設置します。 また、エントランスホールとコミュニティ広場は一体利用を目指しています。
33	幼い子どもとシニアの人が集い・遊べるようにしてほしいです。	
34	広場と 1 階エントランスホールを一体に開放的に広く取り、交流の場として多目的に使えるコーナーを設けてはどうか。	
35	新庁舎で習い事や発表が出来る部屋や、舞台を作してほしいです。	
36	障害者の余暇活動として週末利用出来る体操教室やイベントのスペースがほしいです。	協働・交流の拠点としての多目的ホールや多目的スペースを計画していますが、具体的仕様や、イベント内容等の運用については今後、検討していきます。
37	2 階にも開放部分を広く取り、冠水時の避難場所とし、普段は 1 階ホールと連動して、ベンチ、テーブルなど休息できるスペース、展示スペースを設けてはどうか。	1 階から 4 階の協働・交流ゾーン内では、ベンチやテーブルなどを設置し、区民の憩いの場となるよう計画していますので、小中学校等の避難所が開設されるまでの緊急避難所となった場合にも活用できると考えております。
38	新川の水運の栄えた場の象徴とし、広場に川蒸気通運丸の復元展示を設けてはどうか。	本編 P20 に記載のとおり、協働・交流ゾーンに区の歴史や文化を展示できるスペースを設置する方針です。なお、具体的な展示内容等については今後検討していきます。

39	コミュニティ広場での音楽等の音量で周辺住民に迷惑が掛からないよう配慮が必要と考えます。	コミュニティ広場の具体的な運用方法等については、今後、検討していきます。
40	ベビーカーでも利用しやすい広いトイレや授乳室、ベビールームを完備してほしいです。	本編 P25 に記載のとおり、特に低層部では、子ども連れでの来庁者に配慮した授乳室やキッズルーム等を設置する計画です。
41	子ども連れでも利用しやすい休憩所がほしいです。	
42	全課共通の窓口で氏名、住所等を記入したら、他の課で同じような内容を何度も記入しなくても良いようにしてほしいです。	窓口業務へのご意見として承ります。 本編 P29 の記載のとおり、新庁舎では来庁者がワンストップで手続き等が完結できる窓口空間を目指して検討を進めていきます。
43	全課共通の番号を付けたら、他の課でも共有できる仕組みにしてほしいです。	
44	スマートフォンで各課の書類の仕上がり状況が確認出来るようにしてほしいです。	
45	コンビニなど商店街にあるものは設けず、窓口などの利便性を優先すべきと考えます。	来庁者の利便性向上につながるよう、窓口の待ち時間等で利用できる購買・飲食機能を、協働・交流ゾーン内で計画します。
46	1階には24時間届出等ができる臨時窓口を置いてほしいです。	窓口業務へのご意見として承ります。
47	駐車場を余裕のある横幅で計画し、また障害者対応のスペースも検討してほしいです。	駐車場全体の中でできる限り使いやすい駐車場計画としていきます。 各階の駐車スペースには障害者対応(車いす使用者用)を配置する計画としています。
48	身体障害者にも配慮した駐車場等の計画をしてほしいです。	本編 P25 に記載のとおりユニバーサルデザインに配慮し、誰もが利用、移動しやすい庁舎を目指していきます。
49	駐車場・駐輪場については、ゆとりのある動線を考えた設計としてください。	駐車場全体の中でできる限り使いやすい駐車場計画としていきます。(駐輪場も同様) 各階の駐車には障害者対応スペース(車いす使用者用)を配置する計画としています。
50	駐車場内を円滑に移動できるよう、サインの充実や、混雑状況が把握できる機能を付加した方がよいと考えます。	駐車場の詳細な設備等については、今後、検討していきます。

51	駐輪場には屋根がほしいです。 (他に同趣旨 1 件)	屋内にも駐輪場を設置する計画です。
52	駐車場、駐輪場利用の来庁者が雨に濡れないで来庁出来るようにしてほしいです。	駐車場及び駐輪場からは雨に濡れることなく、庁舎にアクセスできる計画としています。
53	駐車場は、開庁時の搬入業者、職員、来庁者の利便性、災害時の対応、また、ハンディキャップのある方の移動や閉庁時の来客者、有料利用者の利便性の向上、災害時の動線を考え、エレベーターを設置したほうがよいと考えます。	開庁時や災害時は、庁舎内へフラットにアクセスし、庁舎内のエレベーターを利用することが出来ます。 閉庁時の資産の有効活用と運用方法については、今後、検討していきます。
54	窓口利用者への駐車場・駐輪場の無料化について。 (他に同趣旨 1 件)	資産の有効活用の観点から有料化を前提にしており、庁舎利用に応じた具体的な料金設定については、今後、検討していきます。
55	江戸川区の資産として有効活用するために駐車料金の有料化はよいことと考えます。駐車場の料金設定については、柔軟に設定できるようにしてほしいです。	
56	男女共用のオールジェンダートイレが各階にあるなら、バリアフリースイートイレは男女共用にする必要がないと思います。1 階はバリアフリー(男女共用)、奇数階はバリアフリー(男)、偶数階はバリアフリー(女)のようにしてほしいです。	トイレの計画に関する方針については本編 P26 にお示ししている通りであり、具体的な機能や配置場所等の詳細については、今後、検討していきます。
57	オールジェンダートイレの設置に関する問題は利用者層との関係があるとも思われます。 理解促進以外にも需給バランスを考慮し多様な選択肢を与えることが重要であると考えます。	
58	補助犬用トイレの検討をしてほしいです。	
59	水害時対応可能な自己完結型トイレ設置を検討してほしいです。	

60	低層階4階の窓口・相談機能の充実 4階には斯様な相談ブースを数多く設え、特別支援・不登校等の教育関係や区民相談等の生活振興関係の窓口・相談なども、そこに配置し共用で利用すれば良いと考えます。そのうえで、相談ブースなどは災害対応スペースとして活用できると考えます。	区民の利便性を最大限に図る部署配置の詳細を今後、検討してまいります。 また、庁舎全体が迅速な災害対応を行えるよう、詳細を今後、検討していきます。
61	3階、4階間にもコミュニケーション階段を設置してはどうか。	窓口機能を集約配置している2階、3階は、多くの来庁者の要件への対応が求められます。このため、職員の移動円滑化を図り、サービス水準の向上に繋げるため、2階、3階間の窓口の内側にコミュニケーション階段を設置する計画です。
62	外国籍も多いと感じる江戸川区なので、包括的な対応ができるような場所を希望します。	窓口業務へのご意見として承ります。
63	自然公園のようなしつらえにしてほしいです。	本編 P18 の記載のとおり、公園のようにひらかれた空間づくりを目指します。
64	植栽エリアを設け人々に潤いをもたらすことで、区民のオアシスとなるよう展開してほしいです。	
65	船堀街道は学校の通学路にもなるため歩道を広くできないでしょうか。	本編 P23 の記載のとおり、船堀街道沿いのグリーンロードの整備に伴い、安全で快適な歩行者空間を整備する方針です。
66	どのまちも同じような高層のビルになってしまっています（他の事例と同様にビル風や空調による外気温の影響、日照の影響がある）。	区 HP 掲載の「新庁舎建設に向けた検討の経過」に記載の通り、新庁舎の形状については検討を重ねてまいりました。 今後、設計における検証・検討により、周辺環境に配慮した計画となるよう、努めていきます。
67	屋上に太陽を追いかけるソーラーパネルの設置を検討してほしいです。	再生可能エネルギーの活用に関しては今後、具体的に検討していきます。
68	風力発電機の設置を検討してほしいです。	
69	雨水の徹底活用を検討してほしいです。	雨水に関しては、主に雑用水（トイレ）での活用を想定しています。
70	自然の風を取り入れる機能の採用の経	執務室の省エネにつながる機能の1



	緯について	つとして、自然の風を取り入れ可能な計画を採用しています。
71	<p>オール電化では災害時において不安を感じます。災害時を見据えると、電気・ガスのハイブリッドシステムにしてはどうでしょうか。</p> <p>電気料金の高騰等を考えると、将来を見据えてしっかり議論や検証を行っていただきたいです。</p>	<p>本編 P8 の記載のとおり、災害時には、電気のみならず、様々なエネルギー源を活用する計画とします。</p> <p>また、ライフサイクルコストを十分に意識して、イニシャルコストやランニングコストの検証を、今後、進めていきます。</p>
72	<p>初期投資が大きくとも将来投資を低くするなど、人口に見合った一人当たりの投資額が同じくらいにしておくことが今現在の世代が負う責任かと思えます。</p>	<p>ライフサイクルコストの合理化を目指し、イニシャルコストやランニングコストの検証を今後、進めていきます。</p>
73	<p>建物に使用する鉄筋やコンクリートは、塩害対策にも効果があるとされているものを使用した方が、トータルコストは下がると考えます。</p>	
74	<p>ランニングコストについて、具体的に既存庁舎との比較を開示してください。</p>	<p>ランニングコストを抑えるための方針をお示ししました。今後、方針に基づいて具体的な計画を進めていきます。類似建物との比較等、わかりやすい資料の提供ができるよう努めていきます。</p>
75	<p>新庁舎の施工体制に際しては、施主に直結したコストマネジメント担当者を設計者・監理者・施行者とは独立して配置した体制でイニシャルコストの圧縮に取り組んでほしいです。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>
76	<p>現行と比べて過剰設備ではないでしょうか。4階以上はオフィス棟ということかと思いますが、使用する民間企業はあるのでしょうか。将来的に貸し出すことも視野に入れる前に、目先を確認して過剰ではないか、市民利用にふさわしい施設なのか不明確です。</p>	<p>2階から4階まで主な窓口・相談部署を配置し、5階以上については、その他の各部署、議会等を配置する計画です。業務に必要な機能と職員数等に基づいた適切な規模として計画しています。</p> <p>また、突発的な業務の発生や、将来の行政需要の変化に応じて、用途変更に対応できる計画としています。</p>
77	<p>景観を損ねてまで、タワーホール船堀を</p>	<p>本編 P22 に記載のとおり外観デザイン</p>

	<p>凌駕するような高さの区庁舎を建設する必要はあるのでしょうか。</p> <p>多額の税金を使うことと思います。本当にこの規模の建物を作る必要があるのか、再度検討していただきたいです。</p>	<p>ンについてはタワーホール船堀と再開発ビルと調和する計画としています</p> <p>また、業務に必要な機能と職員数等に基づいた規模として計画しています。</p> <p>今後も適切な規模での事業推進に努めていきます。</p>
78	衛生試験所を設置する予定ですか。	健康部生活衛生課が移転し、所管している業務を行う予定です。
79	<p>駅前広場から繋がっている歩行者デッキには屋根がついていますか。</p> <p>(他に同趣旨1件)</p>	歩行者デッキは屋根を設置する方針で検討していきます。
80	<p>協働・交流ゾーンやコミュニティ広場といった多目的で利用できる機能を有して、広く区民に開かれた新庁舎といった印象を受けます。防災機能にも力を入れており、環境にも配慮した設計も良いと思います。どんな新庁舎ができるのか楽しみです。なお、駅前広場から繋がっている歩行者デッキには屋根がついていれば雨に濡れずに利用でき、望ましいと考えます。</p>	<p>区民の皆様が利用しやすく、頼れる新庁舎の建設に向け、引き続き計画を進めていきます。</p> <p>なお、歩行者デッキは屋根を設置する方針で検討していきます。</p>
81	昨今の社会情勢を踏まえ、避難先として地下シェルターを設置してはどうか。	新庁舎は地下階を設置しない方針です。
82	新庁舎の地下階を頑丈につくってほしいです。いざという時にシェルターになると良いと思います。	
83	常設や臨時のドローンポートのスペースを確保した方が良いと考えます。	ご意見として承ります。
84	職員だとわかる様な制服にしてほしいです。	
85	多言語対応を出来るようにしてほしいです。	
86	<p>立体駐車場が新大橋通りに面して設置されるようですが、入出庫の導線を十分に考慮した設計にしてください。「船堀橋東詰」交差点の交通量が増加することは明白です。所轄警察への協力も求め十分な配慮を希望します。</p> <p>(他に同趣旨1件)</p>	<p>駐車場出入口は東側道路とし、予想される道路交通量の増加に配慮して計画しております。また、船堀駅に近接した立地特性を活かし、公共交通機関の利用を促すなど、交通量の増加抑制に努めていきます。</p>
87	シャトルバス等で区民が直行可能な交	新庁舎は船堀駅から徒歩3分程に位

	通手段を考慮してほしいです。	置し、区内各所からアクセスしやすい場所に位置します。 直通バスやコミュニティバスについては、現時点では設置予定はありませんが、まちづくりやバス事業者への意見として承ります。
88	他の区でも行っている、新庁舎を通るコミュニティバスを走らせてほしいです。	
89	区役所入口前にバスの停留所を設置してはどうか。	
90	コミュニティ広場を中止し、バス乗降場を庁舎前に作るべきと考えます。	
91	将来、駅からのブリッジは改札を設けホームのレベルに直接つながるようにしてはどうか。 (他に同趣旨2件)	「高台まちづくり基本方針」に基づき、将来的には歩行者デッキは船堀駅のホームレベルへの直結を目指していきます。
92	船堀駅からの、スカイデッキを新大橋通りの北側まで伸延したほうが人の動線と車の動線を分けられるのではないのでしょうか。	歩行者デッキのルートについては「船堀駅前地区高台まちづくり基本方針」に基づき、計画をしていきます。
93	船堀駅の上に商業施設を建て、通勤通学帰りに直接寄れるような施設をもっと増やしてほしいです。	船堀駅周辺のまちづくりへのご意見として承ります。
94	周辺の施設等の充実を求めます(スポーツ施設、飲食店、スーパー等)。 (他に同趣旨6件)	
95	駅前のバスのロータリーを整備して、わかりやすくしてほしいです。	
96	船堀一丁目停留所付近に船堀街道を跨いだデッキや横断歩道等の新たなアクセスを検討してはどうでしょうか。	
97	新庁舎の周辺に図書館を設置してほしいです。 (区内ゆかりの方の作品が読めるなど、図書の内容も含めて)。	ご意見として承ります。
98	駅から歩く距離を短くするため、区庁舎と民間棟の配置を逆にしてはどうか。	新庁舎については、災害時の緊急輸送道路となる新大橋通りに面して設置する計画としています。
99	現在再開発区域は夜間若者がたむろし	新庁舎建設を含めた船堀四丁目地区

	ています。再開発によりクリーンなイメージを維持し、状況を変えられるよう検討してください。	市街地再開発事業により、まちのイメージアップを目指していきます。
100	船堀駅周辺はあまり治安が良くない印象があり、治安改善をお願いします。	
101	民間棟についての今後の詳細な情報について、情報を統一した Web ページの作成を求めます。	市街地再開発準備組合との情報連携に努め、適切な情報提供の方法について検討していきます。
102	移転後の既存庁舎・敷地の活用計画を開示していただきたい。	ご意見として承ります。なお、移転後の現庁舎の計画については現時点では未定となります。
103	旧庁舎跡地等は、バリアフリーでオートバイ、自転車、車、バスなどで雨でも傘なしでぬれずに来館が出来る様々な文化施設、教育施設などとしてほしいです。	
104	区役所跡地等と船堀の新庁舎を結ぶコミュニティバス、無料送迎バスがほしいです。	
105	江戸川保健所と医師会の跡地になごみの家(児童館併設)、様々な文化、教育施設などを設置してほしいです。	ご意見として承ります。